

# 胆振教育局 主事 才田 夏海 令和元年度採用(教育行政B)



○主な経歴  
H31.4 胆振教育局

## －北海道の教育行政を選んだ理由－

高校在学中、実際に学校で勤務する事務職員の方々を見て、自分も北海道の教育現場を支える仕事をしたいと思うようになり、専門的に教育に携わることができる教育行政を志望しました。

## －担当業務とそのやりがい－

職員の給与や福利厚生等の手続きに関すること、予算の管理などを担当しています。自分の仕事が職員のためになっていると感じた時にとてもやりがいを感じます。

## －道教委の仕事の魅力（北海道で働くことの魅力）－

教育施策の企画立案や事業の実施、教育環境の設備、職員の人事・給与に関することなど、様々な面から教育現場を支援できる場所です。勤務場所も本庁や教育局、道立学校など数多くあるので、経験を積みながら、広い視野を持つことができると思います。

## －所属の雰囲気（はたらきやすさ）－

コミュニケーションが活発で、係や年齢を問わず話しやすい雰囲気の職場です。同年代の職員も多く、業務上の悩みなどを共有し、お互いに助け合いながら働くことができます。

## －異動を経験してみて（係異動も含む）－

慣れるまでに少し時間がかかりましたが、新たな人との繋がりや前の係では触れることがなかった知識を得ることができ、自分自身の成長や今後のキャリアプランを考えるきっかけになったと感じています。

## －余暇の過ごし方－

休日は、茶道のお稽古に通っています。それ以外の日は、同年代の職員と遊びに出かけることが多いです。道内各地できれいな景色や美味しい食べ物を楽しむことでリフレッシュしています。

## －これから教育行政区分の試験を受験する方・採用予定者へのエール－

教育行政はととてもやりがいを感じられる仕事です。不安に思っている方もいると思います。困った時には上司や先輩、同僚が助けてくれると思います。一緒に頑張りましょう！